

## 目安箱について

「目安箱」とは、正式には「教育改善目安箱」といい、農業環境工学科に所属する全ての学部学生・大学院生に対して、継続的に優れた教育環境を提供することを目的として設置されています。「目安箱」とは、名前のおとり訴状を入れる箱であり、農業環境工学科に所属する学部学生・大学院生が、意見、質問、要望などを自由に投函することができます。

当学科の教職員は、できるだけ学部学生や大学院生の様々な意見を聴くように心がけていますが、必ずしも全ての意見が教職員に届いているとは考えていません。また、授業や教育運営に関する不満など、授業最終日に実施されるアンケートだけでは、教育改善に繋がらない側面もあると感じています。さらに、意見を伝えた学生が、その意見を伝えたことによって不利な立場に追い込まれる（建設的な意見であればそんなことは絶対にありえません）と思い込み、せつかくの貴重な意見が見過ごされてしまうことがあってはならないと考えています。

目安箱の運営は、教育改善目安箱の運用ルールによって行われます。目安箱の開封は通常約2週間に一度程度行われ、全ての投函された意見等については遅くとも一ヶ月以内に、掲示板（教育改善目安箱公開掲示板）で、学科の回答と共に公開されます。目安箱への意見書として、どのような紙に記入してもらっても結構です。また目安箱の横には意見書一様式1が常備されていますので是非ご利用下さい。意見書はもちろん匿名でも結構です。名前を記入しても公開掲示板には意見のみが掲載されます。

学部学生・院生のみなさん。農業環境工学科がより良い教育環境を提供できるように、学生の目から見た、積極的なご意見等をお待ちしています。また、些細なご意見等でも、お気軽にご投函下さい。

-----設置場所-----

目 安 箱：農業環境工学科 事務室

公開掲示板：農業環境工学科 事務室前

※投函された意見書は、全て教育改善目安箱公開掲示板によって、公開されることを原則とする。ただし、公開を希望しない意見は、公開せずに教育改善に向けて対処を行う。また、教育改善委員会において、個人への誹謗、中傷等の内容であると判断された場合は非公開とするが、意見書の一部を削除、あるいは変更して公開する場合もある。——「教育改善目安箱運用ルール」から